

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 7 年 6 月 16 日(2025.6.16)

【公開番号】特開 2023-180168(P2023-180168A)
【公開日】令和 5 年 12 月 20 日(2023.12.20)
【年通号数】公開公報(特許)2023-239
【出願番号】特願 2022-93325(P2022-93325)
【国際特許分類】

G 0 6 F 2 1 / 4 5 (2 0 1 3 . 0 1)

B 4 1 J 2 9 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

B 4 1 J 2 9 / 3 8 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

G 0 6 F 2 1 / 4 5

B 4 1 J 2 9 / 0 0 E

B 4 1 J 2 9 / 0 0 Z

B 4 1 J 2 9 / 3 8 2 0 3

10

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 6 月 4 日(2025.6.4)

20

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも一つの操作手段を備える操作部と、外部装置と通信するための通信部と、前記通信部を介して前記外部装置からの操作を受け付けるリモート UI の機能を有する情報処理装置であって、

30

前記外部装置から前記リモート UI を介して前記情報処理装置に設定されている認証情報を変更する操作が行われ、かつ前記操作部に対する所定のユーザ操作が行われた場合、前記情報処理装置に設定されている認証情報を変更する制御手段を有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記制御手段は、前記外部装置から前記情報処理装置に設定されている認証情報による認証が行われるまでは前記外部装置からの前記リモート UI の利用を制限することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記所定のユーザ操作は、前記操作部に備えられた特定の操作手段への操作、又は、特定の複数の操作手段の操作の組み合わせであることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の情報処理装置。

40

【請求項 4】

前記制御手段は、前記外部装置から前記リモート UI を介して行われる操作により前記設定されている認証情報の変更を行う場合、前記所定のユーザ操作の手順を示す情報を前記外部装置に通知することを特徴とする請求項 3 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記制御手段は、前記リモート UI を介して行われる操作により前記設定されている認証情報の変更を行うたびに、前記所定のユーザ操作の内容を変更することを特徴とする請求項 4 に記載の情報処理装置。

50

【請求項 6】

前記制御手段は、前記外部装置から前記リモートUIの利用の要求を受信した場合、前記情報処理装置に設定されている認証情報が初期状態であることに応じて、前記外部装置に対して前記外部装置から前記認証情報の変更を行うように要求する、ことを特徴とする請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

前記制御手段は、前記認証情報が変更されない場合、前記リモートUIの利用を制限することを特徴とする請求項 6 に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

前記制御手段は、前記認証情報が一定期間変更されていない場合に、前記外部装置に対して前記認証情報の変更を行うように要求する、ことを特徴とする請求項 7 に記載の情報処理装置。

10

【請求項 9】

前記制御手段は、前記所定のユーザ操作の手順を示す情報として、前記所定のユーザ操作を指示する画面を、前記外部装置に送信することを特徴とする請求項 4 に記載の情報処理装置。

【請求項 10】

前記所定のユーザ操作を指示する画面は、一定の時間が経過すると自動的に表示を停止する画面であることを特徴とする請求項 9 に記載の情報処理装置。

【請求項 11】

20

前記制御手段は、前記一定の時間が経過する前に、前記操作部に対する所定のユーザ操作を確認できなかった場合には、前記認証情報の変更を行わないことを特徴とする請求項 10 に記載の情報処理装置。

【請求項 12】

少なくとも一つの操作手段を備える操作部と、外部装置と通信するための通信部と、前記通信部を介して前記外部装置からの操作を受け付けるリモートUIの機能を有する情報処理装置の制御方法であって、

前記外部装置から前記リモートUIを介して前記情報処理装置に設定されている認証情報を変更する操作が行われ、かつ前記操作部に対する所定のユーザ操作が行われた場合、前記情報処理装置に設定されている認証情報を変更するステップを有することを特徴とする情報処理装置の制御方法。

30

【請求項 13】

コンピュータに、請求項 12 に記載の制御方法を実行させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本開示は、少なくとも一つの操作手段を備える操作部と、外部装置と通信するための通信部と、前記通信部を介して前記外部装置からの操作を受け付けるリモートUIの機能を有する情報処理装置であって、前記外部装置から前記リモートUIを介して前記情報処理装置に設定されている認証情報を変更する操作が行われ、かつ前記操作部に対する所定のユーザ操作が行われた場合、前記情報処理装置に設定されている認証情報を変更する制御手段を有することを特徴とする。

40